

# ハッピー 友訪

友訪を支える会

代表 岩崎 正

No. 3

2014年7月

〒202-0005 東京都西東京市住吉町 6-11-16

tel&fax 042(438)0091

ホームページアドレス <http://yuuhou.org>

## 友訪26年度の行事・レクリエーション

友訪の行事・レクリエーションは月に一度の利用者とのミーティングで決めています。



4月	お花見	10月	文化祭
5月		11月	
6月		12月	納会・大掃除
7月	バーベキュー	1月	初詣・新年会
8月	健康診断	2月	節分行事
9月	バスハイク	3月	

※体力づくり・料理教室・布ぞうり教室・パソコン教室なども行っています。

## 利用者の声 (バスハイク編)

★去年の夏に始めて友訪のバスレクに参加しましたが、とても良い思い出になりました。

中でも印象に残っているのは都庁の展望台と有明ワシントンホテルのバイキングでした。私は都庁に行くのは初めてで、行く前から楽しみにしていました。

実際に都庁について、展望台からは都会らしいビル群と、所々に見える緑がとてもきれいで、よく見ると人が歩いている姿も見えてきて、普通の生活では体験できないことができよかったです。

また、作業所内ではあまり交流がなかったメンバーさんとも交流が図れたのは有意義に感じました。  
(発芽米)



★2013年9月5日私たちはコミュニティルーム友訪のレクリエーションで東京都庁の見学に行きました。

当日は晴天に恵まれ、私たちはまだ残暑の中、朝から観光バスに乗って出発しました。行きのバスの中ではお菓子が振舞われましたが、私はあまり食べ過ぎないようにしました。そ

れには理由があります。

毎年行われるこのバスレクですが、昼食はワシントンホテルでのバイキング。このため、おなかを空かした状態にしておく必要があったからです。特にここの楽しみの一つはローストビーフで毎回必ず食べています。

ここに来ると私は血糖値のことも忘れ日頃の摂生の鬱憤を晴らしてしまいます。

さて、バイキングで満腹した私たちは記念写真を撮り、バスで東京都庁へと向かいました。

天気はやや曇り気味になって来ましたが、都庁からの眺めは素晴らしく、雲で富士山が見えなかったことなど気にならなくなっていました。

展望台ではみやげ物なども充実し、観光にも力を入れていることがわかりました。

このように人々から親しまれる都政というのも良いものだな、と思いました。

天気は途中から悪くなりましたが、人間、おいしいものでお腹が一杯になれば満足できるのだな、と思いながら帰途についたのでした。 (N.S.)



## 事務局長より

ご無沙汰致して居ります。今年是不順な天候が続いておりますが、皆様如何ですか。

さて、私事、本年1月より体調崩し、ベット生活が4か月続き、春と共に元気になってまいりました。身体の中で“ウィルス”が暴れるなんて、予想にもしておりませんでした。びっくり致しました。約半年世の中と断絶された生き方をし、いそいで退院してきました。

退院して、新聞を読むようになり“グループホーム”的な施設を、病院内に作る方針を知り、びっくりしました。

もともと“友訪”のような施設を立ち上げたのは、病院退院後、一般社会の中で、自立し、社会生活をみんなで支えていこうとの趣旨だったと記憶しています。

グループホームの在り方等まだまだ利用者の立場から施設が増え、障害者が安心して過ごせる世の中が後退しないように見守っていく必要があるのかと、つくづく思っております。

事務局長 渡邊 信子

《友訪を支えて頂ける方を募集しております。》

お問い合わせ先

友訪を支える会 事務局 042-438-0091 担当 橋本・清水

《編集後記》

今年の梅雨は例年より長引くそうですが、友訪では毎日たくさんの利用者の方々が作業に訪れています。みんなで作業に向き合い、時には談笑したり…。

ジメジメ空気なんて何処吹く風です。

